



中谷真一

後援会会報誌

金力疾走

令和になり新たな時代を切り開く

●徳仁親王がご即位され今上陛下となられ、元号も「令和」となり新たな時代の到来を感じさせる昨今、私自身も皆様とともに、日本、山梨の新たな時代を切り開く決意です。世界はトランプ、習近平による米中冷戦が激化しており、先行きが不透明になっています。安倍総理を先頭に自民党上げてしっかりと日本のかじ取りをして参ります。また、国会は各委員会において様々な国政課題について議論しその解決策を打ち出しており、私も皆様のご意見を反映すべくこれに取り組んでいます。県内においても、長崎知事とタッグを組んで、力強く山梨県を前に進めて参ります。皆様の一層のご指導を賜りますようよろしくお願いいたします。

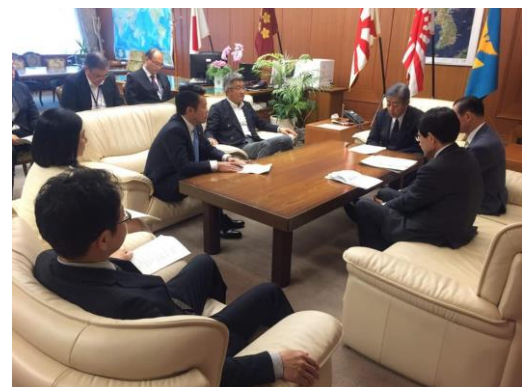
中部横断自動車道(長坂～八千穂間)早期整備を要望

●5月21日、長崎知事、阿部長野県知事、県選出自民党国会議員、北杜市議などとともに、石井国土交通大臣へ、中部横断自動車道(長坂～八千穂間)の早期整備を要望しました。防災や命の道として、また山梨長野県だけでなく日本経済にとっても重要な道路となります。県と国が連携していち早く整備できるよう努力してまいります。



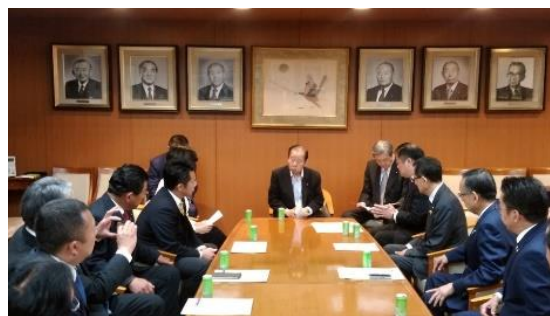
宇宙第五次提言申し入れ

●5月21日、事務局長を務めている、党宇宙戦略小委員会として、平井宇宙担当大臣、岩屋防衛大臣に政府の次年度予算に反映すべく提言をまとめ申し入れを行いました。衛星写真、GPS等宇宙は生活、安全保障にも欠くことができないものとなっています。さらに、日本の新たな可能性を切り開く分野です。ハワイに行くか宇宙に行くかという日ももうすぐ、夢に見た宇宙旅行も間近。国益のための宇宙政策推進のための皆様とともに頑張っております。



「特急あずさ」停車駅削減について申し入れ

●5月16日、特急あずさの停車駅を削減された問題に対し、自民党幹事長、総務会長、政調会長、国土交通省、JR東日本に対して利便性回復と向上を求め、申し入れを行いました。JRには公共交通機関として大きな責任があります、にもかかわらず、生活に大きな影響のあるダイヤを一方向的に改正することは、あまりに乱暴ではないでしょうか。国鉄から民営化したときに国民の声を受け付けずにしてしまったことが問題です。国鉄時代に国民の税金を使い整備した路線を活用し利益を得ているにも関わらず、ただ自社の利益のみを追求する姿は間違っていると思います。今回は「あずさ」の停車本数が減らされた時間帯への特急「かいじ」の運行や早朝の通勤快速列車の延伸、そして、あずさ回数券に替わるサービスの創設など要望してまいりました。



国土交通委員会で質問

●5月8日、国土交通委員会で質問の機会をいただきました。昨今の高齢者の車免許の問題や、不幸な交通事故を無くしたいとの思いで、自動運転システムの安全性の確保について質問させていただきました。自動運転のソフトのアップデートに対する対応やメーカーの責任の担保、自動運転を運行するためのインフラとして高規格道路、通信環境、国としてのサイバーセキュリティ能力向上が必要ではないかと政府に質問しました。



【略歴】

- ・1976年9月30日生まれ(42歳)
- ・山梨県立甲府第一高等学校卒業
- ・防衛大学校卒業(44期)
- ・元陸上自衛官(第一空挺団所属)
- ・参議院議員佐藤正久秘書
- ・2012年12月第46回衆議院総選挙で初当選以降三期目

現在の所属委員会

- ・国土交通委員会 委員
- ・安全保障委員会 理事
- ・災害対策特別委員会委員 など

【自民党】

- ・ラグビーワールドカップ議員連盟事務局長
- ・国防部長代理 など

山梨事務所；甲府市下飯田3丁目8-29

TEL 055-288-8220；FAX 055-288-8221

国会事務所；東京都千代田区永田町2-1-2第2-215

TEL 03-3508-7336；FAX 03-3508-3336

[Twitter](#)、[Facebook](#) 随時更新中!!!

Twitter；@nakatani80

Facebook；中谷真一